

令和5年度 全国民生委員・児童委員リーダー研修会 開催要項

1. 趣 旨：

昨今、核家族化の進行や住民同士のつながりの希薄化、さらには追い打ちをかけるかのように、コロナウイルスによる世界的パンデミックの発生によって、地域における生活課題や福祉課題（以下、「地域生活課題」という）が複雑・多様化しています。わが国では、その状況を打破するため、地域住民やボランティア等の地域福祉活動を行う方がた、福祉関係者（関係機関）等が連携・協働し、「地域共生社会」の実現に向けた取り組みをいっそう推進していくこととしています。

民生委員・児童委員においては、その実現に向けて地域住民に最も身近な相談相手としての役割や活動が期待されており、地域の実状等に応じ、さまざまな関係者等と協働で「地域生活課題」への取り組みを行うことが求められています。

そのためには、とくに、昨年12月の一斉改選を経て相談経験の浅い新任委員等が多くいるなかで、その方がたの活動の質を向上させることが重要であり、それには民生委員・児童委員（民児協）のリーダー層の方がたの適切なアドバイスや、委員活動のバックアップ（フォロー）等の取り組みが期待されています。

本研修では、リーダーとして期待される役割・活動や、委員活動を行ううえで意識すべき人権に関する課題等を学ぶことに加え、実践事例等とおし全国各地の多くのリーダー層の方がたと民生委員・児童委員（民児協）活動の充実に向けた取り組みを考察していきます。

<本研修会における学びのポイント>

- ✓ 社会情勢の変化や国の動向等について、厚生労働省やこども家庭庁からの行政説明をおし、民生委員・児童委員または主任児童委員をとりまく全体状況や、リーダー的役割を担う方がたに対する国からの期待等を学ぶ。
- ✓ 単位民児協の会長・副会長やリーダー的立場の方がた等に必要となる「リーダー」としての役割や期待等を学ぶ。
- ✓ 民生委員・児童委員活動を行ううえで重要な「人権意識」の向上に資するため、今回はとくに、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性」(LGBTQ)をテーマに、理解促進と現場（地域での実践活動等）で意識すべき視点などを学ぶ。
- ✓ リーダー層の方がたが抱える民児協運営の共通的な悩みや課題等への解決に向け、実践事例をおし、実効性のある民児協の組織運営等について学ぶ。

2. 主 催： 全国民生委員児童委員連合会、全国社会福祉協議会

3. 期 日： 令和5年10月30日（月）～31日（火）【2日間／完全集合研修】
※ オンライン参加および後日のアーカイブ配信等はありません。

4. 会 場： 全国社会福祉協議会「灘尾ホール」
（東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階）
※ 会場までのアクセス方法（下記URL・右記QRコード参照）：

<https://www.shakyo.or.jp/tsuite/access/index.html>



5. 定員： 201名【原則、各都道府県・指定都市3名を上限とする】

※ 参加申込締切後、各都道府県・指定都市からの申込状況および会場の状況等を鑑み、若干、定員数を増やす場合があります。

※ 各都道府県・指定都市において、上限3名より参加者を増やしたいご希望のある場合（おおむね1名程度の参加増を想定）は、別紙「参加・交流会・宿泊のご案内」に記載の参加申込Webサイト（URL）から、事前にその旨をお知らせください。

➤ お知らせ方法：「新規お申し込みはこちら」⇒「新規申込画面へ進む」⇒「お申し込み連絡担当者情報入力」ページの下部に「通信欄」にて、「(例) 1名追加希望」とご記載ください（追加希望の参加者にかかる情報は入力しないでください）。

※ なお、申込状況および会場の状況等により、必ずしも各都道府県・指定都市すべてのご希望に沿えないことが十分にありますので、あらかじめご了承ください。結果は、メールもしくは電話でお知らせいたします。

6. 参加対象： 地域における単位民児協による実践活動、あるいは他の関係団体等との協働による実践活動で、リーダー的役割を果たしている（あるいは、今後リーダー的役割が期待されている）民生委員・児童委員

ここでいう「実践活動」は、単位民児協が地域の社協や住民グループ、ボランティア等と協働して行っている小地域福祉活動、ふれあいサロンや子育てサロンなどを想定しています。

7. 参加条件： ①全日程（2日間）に参加できること
②各都道府県・指定都市内において、本研修会の学びを持ち帰り、共有いただけること

8. 参加費： 3,000円（資料代含む）
※ 1日目終了後の交流会費 6,600円（事前申込制・立食形式）は上記に含みません。
※ 本研修会への参加にかかる旅費においても上記に含みません。

9. プログラム（予定）：

- ※ 各日のプログラムのテーマや登壇者等については、次頁以降をご参照ください。
- ※ なお、都合により、テーマや内容が一部変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

12:15 13:00 13:10 13:50 14:30 14:40 15:00 16:00 16:15 17:35 18:30 20:00

【1日目】

受付	開会	行政説明①	行政説明②	休憩	事業説明	講義①	休憩	講義②	休憩	交流会
----	----	-------	-------	----	------	-----	----	-----	----	-----

10:00 11:30

【2日目】

実践発表	終了
------	----

【1日目：10月30日（月）】

時間	テーマ・登壇者等
12：15頃	受付開始 ※ 準備の状況等により受付開始時間が遅れる場合があります。
12：45～12：55 (10分程度)	オリエンテーション／全国民生委員児童委員連合会 事務局
13：00～13：10 (10分程度)	開会挨拶／全国民生委員児童委員連合会 広報・研修部会（仮）
13：10～13：50 (40分)	<行政説明①> 「地域共生社会の推進と民生委員・児童委員の役割と期待」（仮） 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
13：50～14：30 (40分)	<行政説明②> 「わが国のこども政策の動向と民生委員・児童委員への役割と期待」（仮） こども家庭庁 成育局 成育環境課
14：30～14：40 (10分)	休憩
14：40～15：00 (20分)	<事業説明> 「全民児連の概要と単位民児協活動の状況について」（仮） 全国民生委員児童委員連合会 事務局
15：00～16：00 (60分)	<講義①> 「民生委員・児童委員活動の推進に向けたリーダーとしての役割」（仮） 東京都立大学 人文社会学部 准教授 室田 信一 氏 【講義のねらい】 ● 新任委員や経験の浅い委員を支え、民生委員・児童委員活動の推進をめざすために、効果的な民児協運営の方法、地域の関係者等との関わり方、委員の活動継続のサポートや委員活動の質の向上に向けた取り組みなど、とくに、リーダー層の方がたに求められる役割や、今後リーダーを担う（リーダーを担うことを期待されている）方がたに必要な視点等を学ぶ。
16：00～16：15 (15分)	休憩
16：15～17：35 (80分)	<講義②>〔人権研修プログラム〕 「セクシュアル・マイノリティの方の人権理解と民生委員・児童委員活動」（仮） 宝塚大学 看護学部 教授 日高 庸晴 氏 【講義のねらい】 ● 令和5年6月16日に、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」（通称・LGBT法）が成立し、同年6月23日に施行された。 ● 同法自体は、LGBTなどの性的少数者に対する理解を広めるための施策の推進に関する基本理念および基本計画の策定（国・地方公共団体の役割）などを明確にする内容であるが、その背景として、LGBTを巡る現状をみると、今後の人権推進を行ううえで、当事者間を含む多くの賛同が得られている。

	<ul style="list-style-type: none"> ● その一方でパートナーシップ制度や同性婚など、未だ国民的な理解や議論が足りないことも指摘されており、今後、地域社会における理解促進のための取り組みが必要である。 ● 実際に民生委員・児童委員においても、例えば、学校においてセクシュアル・マイノリティの児童の理解を深め、何らかの課題等を抱える場合は、家庭や学校、地域住民、その他の関係者と協力しながら本人に寄り添う取り組みを行うことが求められている。 ● このように地域で活動する際、民生委員・児童委員として留意すべき視点等について学びを深める。
17:35～17:45 (10分程度)	<p>1日目プログラム終了・事務連絡等</p> <p>※ 本会場（灘尾ホール）を「交流会会場」にセッティングするため、参加者の皆さまは速やかに会場からのご退出をお願いいたします。</p> <p>※ 交流会に参加いただく皆さま（事前申込をされた方）におかれましては、開始までは休憩時間（自由時間）といたします。休憩スペースとして、本会場前のスペース（ホワイエ）や、同ビル5階の会議室などをご用意する予定ですので、必要な方は当日スタッフをご案内いたします。適宜、ご活用ください。</p> <p>※ なお、開始5分前（18時25分頃）までに本会場にお戻りのうえ、受付にて「交流会参加券」をお渡しください。</p>
18:30～20:00 (90分程度)	<p>交流会（情報交換・名刺交換会）／事前申込制・立食形式</p> <p>※ 会場のセッティング等、交流会の開始準備状況により、18時30分の開始が遅れる場合があります。</p>

【2日目：10月31日（火）】

時間	テーマ・登壇者等
10:00～11:30 (90分)	<p><実践発表> 「実効性のある民児協の組織運営を考える」（仮） 〔登壇者〕 ファシリテーター：KT福祉研究所 代表 松藤 和生 氏 実践発表者：2名程度（調整中）</p> <p>【実践発表のねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年12月の一斉改選を経て、全国で約3割の新任委員が誕生した。そのなかには、単位民児協の会長を新任の委員や経験の浅い委員が担っている地域もある。 ● また、単位民児協の約4割は会長が事務局的な役割を担っており、例えば、定例会の開催方法、民生委員や主任児童委員間の連携、あるいは、行政や関係者等との情報共有のあり方など、民児協運営に不安や課題を抱える方も多い。 ● そこで、民児協の組織運営の実態等に詳しい有識者をファシリテーターとして招き、さらには、不安や課題等を抱えながら民児協を支えている新リーダー（会長等）、あるいは経験のあるリーダー（会長等）からの実践発表をとおし、実効性のある民児協の組織運営について参加者とともに考察する。

10. 参加申込・締め切り等:

都道府県・指定都市民児協ごとに参加者を取りまとめ、**令和5年9月28日(木)**までに、別紙「参加・交流会・宿泊のご案内」に記載の申込サイト(Web サイト)から参加申込登録をお願いいたします。

- ※ 1日目プログラム終了後の交流会は、事前申込制です(別途、会費がかかります)。
当日、飛び入りの参加はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ 申込後の変更や取消の手続きも同サイトから可能ですので、詳細は別紙のご案内をご参照ください。

【参加申込や宿泊等に関する問い合わせ先】

名鉄観光サービス(株) MICEセンター 担当: 北川
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階
TEL: 03-3595-1121 FAX: 03-3595-1119 受付時間: 平日 10:00~17:00

《参加申込等に関する連絡について》

- ① 参加申込後、名鉄観光サービス(株) MICEセンターより、同サイトから登録いただいた申込代表者(各都道府県・指定都市民児協事務局)のメールアドレスに、申込内容(登録情報)が自動メールされます。内容に不備等があれば、適宜、同サイトから変更や取消の手続きを行ってください。その他の不明点等については、名鉄観光サービス(株) MICEセンターにお問い合わせください。
- ② 当日参加券や交流会参加券等については、申込サイトより参加者分をダウンロードいただきます。10月12日(木)を予定し、名鉄観光サービス(株) MICEセンターより、申込代表者のメールアドレス宛てに「参加券ダウンロード」の開始メールをご連絡いたします。参加者までお渡しのうえ、当日、参加者ご本人がご持参ください。
※万一、参加券等をお忘れの場合は、受付時にスタッフにお申し出ください。
- ③ なお、やむを得ない事情により、急遽本研修会の参加ができない場合は、必ず名鉄観光サービス(株) MICEセンターにご連絡ください。

11. 個人情報の取り扱いについて:

- 本研修会の参加申込を通じて取得した参加申込者の個人情報については、本会(全国社会福祉協議会)が定めるプライバシーポリシー(個人情報の保護に関する方針)に基づき取り扱います。
- なお、本研修会にかかる参加申込の受付および宿泊手配等につきましては、名鉄観光サービス(株) MICEセンターと個人情報の適正な取り扱いについて契約を交わしたうえで同社に業務を委託いたします。
- 個人情報は、本研修会の運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。
- 「都道府県・指定都市名」「所属民児協名」「氏名」について、『参加者名簿』(当日資料冊子に掲載予定)を作成し、参加者に配布いたします。

12. 本研修内容に関する問い合わせ(申込登録、参加費の支払いや宿泊等に関する以外):

全国民生委員児童委員連合会事務局(担当: 野口、中島)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル内
TEL: 03-3581-6747 FAX: 03-3581-6748 E-mail: z-minsei@shakyo.or.jp